

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社ベン相模原工場	階数	地上2F
建設地	相模原市緑区橋本台二丁目1966番地外4筆	構造	S造
用途地域	工業地域 防火指定なし	平均居住人員	100 人
気候区分		年間使用時間	2,760 時間/年
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年5月 予定	評価の実施日	2015年10月2日
敷地面積	9,235 m ²	作成者	(株)鴻池組
建築面積	4,926 m ²	確認日	
延床面積	7,597 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境

Q2 サービス性能

Q3 室外環境(敷地内)

LR1 エネルギー

LR2 資源・マテリアル

LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.4

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合 必要部位に断熱材を設け、建物の熱負荷抑制に配慮した。		0
Q1 室内環境 喫煙スペースの設置により、非喫煙者への配慮を図った。	Q2 サービス性能 更新必要間隔の長い内装仕上材を採用し、建物のライフサイクルCO ₂ に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 接道部に緑地を配し、まちなみの景観への配慮を図った。
LR1 エネルギー 空冷ヒートポンプ空調機を採用した。	LR2 資源・マテリアル 節水型機器、再利用が可能な部材の採用により、資源消費の低減に配慮した。	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車スペースを設け、周辺環境への交通負荷抑制に配慮した。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される